

ロータリーを楽しもう、  
そして理解しよう

第2485回例会 2015.3.4  
ソング「四つのテスト」

例会日:毎週水曜日 12:30  
例会場:ホテルグランド富士  
TEL(0545)61-0360  
事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1  
ホテルグランド富士内  
会長:宮下 正雄  
副会長:太田 義隆  
幹事:滝 克芳  
副幹事:岸 本泰次

会長挨拶

宮下正雄

寒い日、暖かい日が繰り返しています。まさに三寒四温と言うのでしょうか。庭の梅も散り春が近いと感じます。3月はロータリーでは識字率向上月間です。世界では、7,500万人の子どもたちが学校に通えず、7億7,600万人の成人が読み書きできないで、その3分の2は女性だそうです。成人、そして子どもに向けて、読書のプログラムを企画することや学校に本を寄贈すること、地元の図書館を援助することをロータリーで要請されています。識字とは母国語を日常生活で読み書き出来ることを言い、識字率は、初等教育を終えた年齢、一般には15歳以上の人口に対してを言います。全世界の識字率は、約75%ですが、母語と公用語が異なる場合や、移民が多い国ほど識字率は低下する傾向があり、例えばアメリカでは英語に限ると識字率は50%しかないそうです。日本では江戸時代の幕末期においては、武士はほぼ100%読み書きができ、町人ら庶民層でも、男子で49~54%、女子では19~21%が出来たと幕末に來日した外人が驚いています。ちなみに同時代のイギリスでは下層庶民の場合、ロンドンでも字が読める子供は10%に満たなかったそうです。明治初期滋賀県の調査では「6歳以上で自己の姓名を記し得る者」の比率は男子89%、女子39%、全体64%であったそうですが、地域により格差があったようです(自著率)。簡単なかなを読めることは、庶民の間では常識で、かなと簡単な漢字の学習、および算数を加えた「読み書き算盤」は寺子屋の主要科目であり、幕末期に村民の91%が寺子屋に入門したそうです。最近私は漢字を忘れ、パソコンを使わなければ書くことが出来なくなり寂しい限りです。

幹事報告

滝 克芳

①例会変更のお知らせ

新富士RC 3/14(土) 施設訪問そば打ち例会  
3/17(火) 振替休会 3/31(火)特別休会

富士山吉原RC 3月19日 12:30→18:00

MU ホワイトパレスフロント 11:30~12:30

富士宮RC 3月9日(月)→3月7日(土)創立50周年記念例会  
3月30日(月) 観桜例会 夜間例会 例会場変更

②ガバナー事務所より

3月のロータリーレートは、1ドル=118円

③会報回覧

福島インターアクトクラブ

親睦委員会

植田眞晴

夫人誕生日	滝 富美子	3.5
結婚記念日	石井 誠	H14.3.10
	中村 淳	S61.3.10
創立記念日	石井 誠	M32.3.10

☆私のスマイル

磯西 昭君 春らしい陽気になりました。

佐野家弘君 何となく。

石橋広明君 3月1日、大安

富士市の将来に向かって市議会選の事務所を開きました。

太田義隆君 今日は、卓話させていただきます。

つたない話ですが、お聞き下さい。



3月18日 親睦夜間例会 18:50 佐久寿司

3月25日 会員卓話 富士市議会議員 石橋広明君

## 出席報告

植田 眞晴

2485回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
23名	23名	5名	18名	78.2%

2483回 2/18確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
23名	23名	9名	14名	60.9%

## 第9回(2015年3月度)理事会

日時 平成27年2月25日(水)13:30(例会終了後)  
 出席者 理事:宮下正雄 太田義隆 滝 克芳  
 岸本泰次 石橋広明 小出隆久  
 常任理事:野坂富士雄 植田眞晴 川村統勇  
 中島康治 佐野家弘  
 委員長:井出清章  
 直前会長:本野 仁

### 議事

- 1) 会長挨拶  
2/22開催のIMに参加して 宮下会長
- 2) 報告事項  
2/18開催の「おでんの会」について 植田親睦委員長  
3月度の卓話者について 井出プログラム委員長
- 3) 審議事項  
3/28(土)実施予定のPETS参加について 太田副会長  
会長・幹事エレクト研修セミナー  
会場「山梨県立図書館」  
5/13開催予定の裸会の状況 植田親睦委員長  
予算・参加人数・部屋割り等  
会員増強の現状と今後の対策について 川村会員増強委員長  
対象者のノミネートと対応者の選出
- 4) 閉会挨拶 太田副会長

## 会員卓話

太田歯科医院  
院長 太田 義隆 君

### 『私の趣味』

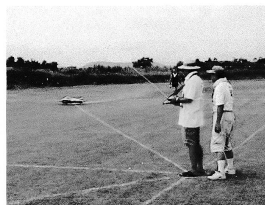


私の趣味としては、40年前からラジオコントロール飛行機の製作、飛行と12年前から津軽三味線演奏をしています。

・ラジオコントロール飛行機は本来ホビーとして楽しんでおりました

が、20年前頃よりスカイスポーツとして世界共通のラジオコントロール飛行機の曲技飛行を主に楽しんでおります。

富士地区は富士川の広い河川敷があり、そこを飛行場として休日にフライトしています。最近は神奈川県の方々も飛行場所が少なくなり、来場しています。



・もう一つの趣味として津軽三味線の歴史についてお話ししましょう。中国秦時代(BC6~2)の弦楽が変化して三絃(さんしえん)となり、三味線のルーツとなりました。琉球に14世紀末(明)に三絃が伝わり三線と呼ばれ、蛇の皮を張り、黒檀や水牛の爪なので弾きます(蛇三線とも呼ばれる)。日本には室町時代(16世紀)中頃に琉球から堺に三線が伝わり、琵琶法師達が改良し琵琶の撥を応用して使い演奏したのが始まりです。その後、猫皮を張り形や大きさを改良し、象牙や木製の撥を使うなど日本人の音感に好ましい音色が出るように工夫され現在の形となり、元禄期(17世紀)に浄瑠璃や歌舞伎の伴奏楽器として使用されました。江戸末期には長唄、端唄、小唄が流行し、その伴奏楽器として使用され様々な三味線音楽が確率されました。津軽に伝来したのは歴史がまだ浅く100年余で、新潟の「ごぜ(警女)」から、津軽地方の「ぼさま(坊様)」の手に渡り、門付けをしていました。その「ぼさま」の一人であったのが、のちに津軽三味線の叩き奏法を生み出した「仁太坊(にたぼう)」(1857~1928)です。

私が加入している津軽三味線の会派は、小山流といい、二代目 小山 貢が家元で、現在では津軽三味線合奏を行なう日本で最大の会派です。私の師匠は、小山貢憲(おやま みつり)といい、貢憲会の会主であり、小山流総師範です。

私の所属している貢憲会の発表会が開催されます。お時間のある方は是非ご来場お待ちしております。

### 貢憲会発表会

日時:平成27年6月13日(土)午後12:30より

場所:富士ロゼシアター 小ホール 入場無料

最後に、私が趣味として考えていることは、年々歳を取り、物忘れも多くなってきた昨今、手先を使った趣味を通して認知症対策の一つとして細く長く継続したいと思っています。また、趣味を通じて多種多様な方々との交流が出来、仕事仲間とは違ったお付き合いが出来るのが楽しく思っています。

## 第393回富士ロータリークラブゴルフ同好会

葛城ゴルフ倶楽部

(開催日2015.2.15)

順位	プレーヤー名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	吉野 栄 司	51	56	107	21	86
2位	瀬尾 究	48	58	106	15	91
3位	宮下 正雄	56	63	119	26	93
4位	赤堀 浩子	56	55	111	17	94
5位	井出 清章	52	53	105	10	95
6位	野坂 富士雄	57	54	111	14	97
7位	川村 統勇	59	59	118	14	104
8位	川村 郁美	78	73	151	36	115

編集者 山下いづみ